



# 株主のみなさまへ

第121期 報告書(中間) 平成30年1月1日～平成30年6月30日

# Color & Comfort

**DIC株式会社**



# Color & Comfort

Making it Colorful

Innovation through Compounding  
Specialty Solutions

## 目次

- 株主のみなさまへ ..... 3
- 連結業績 ..... 4
- 中期経営計画「DIC108」進捗状況 ..... 7
- DICグループの「サステナビリティ」 .. 8
- DIC企業ブランドCM第2弾  
「いろどりの詩(うた)」篇を放送中 ..... 9
- 会社概要・株主メモ ..... 10
- DIC川村記念美術館のご案内 ..... 11

## 株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

さて、当社では、一昨年よりスタートさせました3か年の中期経営計画「DIC108」が最終年度となりました。中長期的な成長シナリオを描き、その成長軌道に乗せるための3年間とすべく、①成長牽引事業の拡大、②戦略的投資(M&A等)機会の追求、③成熟地域での更なる合理化、④次世代事業の創出、といった4つの事業施策の完遂に向け、積極果敢に取り組んできました。

平成30年6月30日をもちまして、当社第121期における第2四半期までの営業が終了しましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

### 連結業績のご報告

当社グループを取り巻く事業環境については、世界の景気は緩やかに回復しました。北米及び欧州においては、景気回復が緩やかに継続しました。アジアにおいては、景気持ち直しの動きが続きました。国内においては、景気は緩やかに回復しました。

このような事業環境の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、製品価格の改定や堅調な出荷などにより、3,988億円と前年同期比4.2%の増収となりました。

営業利益は、原料価格上昇や物流コスト増の影響などにより、243億円と前年同期比6.6%の減益となりました。原料価格上昇の影響は引き続き厳しい状況にあります。製品価格の改定には一定の進捗がみられました。

経常利益は、営業利益の減少などにより、245億円と前年同期比6.1%の減益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の減少などにより、149億円と前年同期比14.5%の減益となりました。



### 通期の連結業績見通しと配当金

当期の経済状況については、国内外において、緩やかに回復していくことが期待されますが、世界経済の不確実性や金融資本市場の変動による影響、原料価格の動向などに留意する必要があります。

このような状況の下、当社グループでは、引き続き成長牽引事業の拡大や成熟地域での更なる合理化への取り組みなどを通して、前期比で増収・増益を見込んでいます。

また、当期の配当につきましては、1株当たり60円の中間配当を実施し、期末配当につきましては5円増配し、1株当たり65円とすることを予定しています。当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様への利益還元をより充実させていくことを基本方針と考えています。また内部留保資金については、その充実にも努めるとともに、企業体質を一層強化することで株主の皆様の将来的な利益拡大に寄与すべく、より有効に使用していきます。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役  
社長執行役員

猪野 薫

## 事業セグメント別業績の概況

### プリンティングインキ



日本では、出版用インキの需要減少などにより、減収となりました。米州・欧州では、パッケージ用インキの出荷が好調に推移し、増収となりました。アジア・オセアニアでは、パッケージ用インキ及び出版用インキの出荷が伸長したことにより新聞用インキの需要減少をカバーし、増収となりました。以上の結果、全体としては増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況ながら原料価格上昇の影響などにより、大幅な減益となりました。

### ファインケミカル



顔料は、カラーフィルタ用や光輝材などの出荷は伸長しましたが、化粧品用の一時的な出荷低調やその他顔料の需要減少などにより、減収となりました。TFT液晶は、既存ユーザーへの出荷が拡大しましたが、製品価格低下の影響などにより、減収となりました。以上の結果、減収となりました。

営業利益は、上記の売上状況ながら品目構成の改善などにより、増益となりました。

### ポリマ



国内外でエポキシ樹脂などが電気・電子向けに伸長したことなどにより、全般的に増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況ながら原料価格上昇の影響などにより、減益となりました。

### コンパウンド



PPSコンパウンド及びジェットインキの出荷が順調に拡大したことなどにより、増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況ながら一部製品の原料価格が上昇したことなどにより、大幅な減益となりました。

### アプリケーションマテリアルズ



工業用粘着テープや中空糸膜モジュールの出荷が伸長したことなどにより、増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況などにより、大幅な増益となりました。

## 子会社及び関連会社

### プリンティングインキ 109社

DICグラフィックス株式会社 (東京都)  
 DICカラーデザイン株式会社 (東京都)  
 Sun Chemical Group Coöperatief U.A. (オランダ)  
 PT. DIC Graphics (インドネシア)  
 DIC India Ltd. (インド)  
 南通迪愛生色料有限公司 (中国)  
 DIC Australia Pty Ltd. (オーストラリア)  
 DIC (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)  
 他101社

### ファインケミカル 6社

青島迪愛生精細化学有限公司 (中国)  
 他5社

### ポリマ 27社

星光PMC株式会社 (東京都)  
 DICマテリアル株式会社 (東京都)  
 DIC北日本ポリマ株式会社 (宮城県)  
 DIC九州ポリマ株式会社 (大分県)  
 Siam Chemical Industry Co., Ltd. (タイ)  
 張家港迪愛生化工有限公司 (中国)  
 常州華日新材有限公司 (中国)  
 迪愛生合成樹脂 (中山) 有限公司 (中国)  
 立大化工股份有限公司 (台湾)  
 他18社

### コンパウンド 6社

DIC EP株式会社 (千葉県)  
 DIC Compounds (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)  
 PT DIC Astra Chemicals (インドネシア)  
 他3社

### アプリケーションマテリアルズ 15社

DICデコール株式会社 (埼玉県)  
 DICプラスチック株式会社 (埼玉県)  
 DIC化工株式会社 (滋賀県)  
 Earthrise Nutritional LLC (アメリカ)  
 他11社

### その他 11社

DIC Asia Pacific Pte Ltd (シンガポール)  
 迪愛生投資有限公司 (中国)  
 他9社

## セグメント情報

### 売上高

(単位：億円)

	平成29年度 2Q実績 (累計)	平成30年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
プリンティングインキ	1,815	1,880	+ 3.6%
ファインケミカル	675	673	△ 0.2%
ポリマ	952	1,008	+ 5.9%
コンパウンド	311	321	+ 3.3%
アプリケーションマテリアルズ	267	278	+ 4.2%
その他、全社・消去	△ 193	△ 172	—
連結合計	3,827	3,988	+ 4.2%

### 営業利益

(単位：億円)

	平成29年度 2Q実績 (累計)	平成30年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
プリンティングインキ	78	65	△ 17.2%
ファインケミカル	85	90	+ 6.6%
ポリマ	90	82	△ 8.6%
コンパウンド	21	17	△ 19.4%
アプリケーションマテリアルズ	11	15	+ 32.5%
その他、全社・消去	△ 25	△ 26	—
連結合計	260	243	△ 6.6%

## 連結財務諸表等

### 連結貸借対照表（要約）

平成30年6月30日現在

(単位：億円)	
科 目	金 額
流動資産	5,026
有形固定資産	2,260
無形固定資産	110
投資その他の資産	1,636
<b>資産合計</b>	<b>9,031</b>
流動負債	3,424
固定負債	2,230
<b>負債合計</b>	<b>5,653</b>
株主資本	3,852
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 758 (△606)
非支配株主持分	284
<b>純資産合計</b>	<b>3,378</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>9,031</b>

### 連結損益計算書（要約）

平成30年1月1日～平成30年6月30日まで

(単位：億円)	
科 目	金 額
<b>売上高</b>	<b>3,988</b>
売上原価	3,099
販売費及び一般管理費	646
<b>営業利益</b>	<b>243</b>
金融収支	△ 6
持分法投資利益	19
為替差損益	△ 3
その他	△ 8
<b>経常利益</b>	<b>245</b>
特別利益	8
特別損失	△ 27
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>226</b>
法人税等	△ 68
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 9
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>149</b>

### 連結キャッシュフロー計算書（要約）

平成30年1月1日～平成30年6月30日まで

(単位：億円)	
科 目	金 額
営業キャッシュ・フロー	90
投資キャッシュ・フロー	△ 174
フリーキャッシュ・フロー	△ 84
財務キャッシュ・フロー	744
現金及び現金同等物に係る換算差額	6
現金及び現金同等物の増減額	666
現金及び現金同等物の期首残高	177
現金及び現金同等物の期末残高	842

# 将来に向け着実に進む戦略投資

本年度が最終年となる中期経営計画「DIC108」では、戦略的投資枠1,500億円（2016年からの3年間）を設定し、基盤事業の安定化、成長牽引事業の拡充、次世代事業の創出といった観点から、投資先の探索を進めています。

## 1 ルミネッセンスホールディングスを買収

2018年2月7日に、当社グループのサンケミカル社は、ルミネッセンスホールディングス（以下、ルミネッセンス社）を買収しました。ルミネッセンス社は、紙幣や印紙、パスポートといった偽造防止用途に使用されるセキュリティ印刷用インキの製造販売に関する事業を行っています。

セキュリティ印刷市場は、電子決済や生体認証などのデジタル化が活発化しつつも、各国紙幣や有価証券、パスポートなど向けの需要が堅調に推移し、2022年までに年率約5%の市場成長が見込まれています。

サンケミカル社は、欧米を中心にプリンティングインキのリーディングカンパニーとして事業を展開し、従来からセキュリティ印刷用インキ事業も行ってきました。このたびの買収により、ルミネッセンス社の技術力と当社グループが有するグローバルな販路を生かすことで、その地位をより強固なものにしていきます。



角度によって色が変化するインキ

## 2 チェッカースポット社との、先端高機能材料に関する共同開発契約を締結

当社は、革新的高機能材料を開発するチェッカースポット社と、新たな高性能ポリオールの開発に向けて共同開発契約を締結し、2018年6月20日にチェッカースポット社への出資が完了しました。

当社は、チェッカースポット社が有する、分子レベルから最終製品にわたる素材を設計し、複数の技術分野にまたがり素材革新を実現する基盤技術を活用していく予定です。アプリケーションの開発及び製品の創造に対する設計を重視した同社のアプローチは、バイオテクノロジー、化学、先進的な製造ノウハウを融合したもので、人々の生活にユニークで高性能かつ持続可能な素材を提供するものです。

今回のパートナーシップは、接着剤やコーティング剤、印刷インキ、潤滑油分野における新たな、または改良された製品及び処方設計の創造に重点を置き、同社の研究室及びカリフォルニア州バークレーにある本社にて開発などを進めていく予定です。

当社は、このたびの出資により関係を強化することで、先に締結した共同開発契約において進めるテーマを加速させるとともに、該社の成長及び新たなイノベーション創出に寄与していきます。

## 高まるDICグループのサステナビリティ活動への評価

当社グループは、サステナブル（持続可能）な社会を実現するためにはESG（環境・社会・ガバナンス）の視点が必須であるとの考えのもと、世界で約170社のグループ企業とともにサステナビリティ活動に取り組んでいます。活動実績はもちろんのこと、DICレポート、ウェブサイトあるいは評価機関・リサーチ会社が行うアンケートでの積極的な情報開示などが高く評価され、グローバルで投資規模が拡大しているESG投資の指標となる様々な株式指数にも採用されています。

### 1 MSCI社※ 開発の日本株を対象とする2つのESG指数

世界最大の公的年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が導入した、ESG指数の構成銘柄に2017年から2年連続で採用されています。

- ・ MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数  
各業種においてESG評価が相対的に高い企業が選定
- ・ MSCI日本株女性活躍指数（略称：WIN）  
性別多様性に優れた企業が選定

※ MSCI社：米国のESGインデックス及びESGリサーチにおけるグローバルリーダー



2018 Constituent  
MSCI ジャパンESG  
セレクト・リーダーズ指数



2018 Constituent  
MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

### 2 「ダウ ジョーンズ サステナビリティ インデックス アジアパシフィック」

世界の投資家がESG投資の指標とする、グローバルなサステナビリティのベンチマーク。2015年から3年連続で採用されています（2018年は9月発表）。

MEMBER OF  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
In Collaboration with RobecoSAM

### 3 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント 「SNAMサステナビリティ・インデックス」

SNAMが調査会社によるESG評価を重視して投資銘柄を独自に設定。2016年から3年連続で採用されています。



Member of SNAM  
Sustainability Index  
2018

### 4 気候変動に関するグローバルなプログラム“CDP”

気候変動への取り組みに関する評価のグローバルスタンダードである“CDP”では、2017年度、リーダーシップレベルに位置づけられる“A-”（最高スコアAに次ぐ高評価）を2年連続で獲得しています（2018年は11月発表）。



2018  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

### 5 「健康経営優良法人 2018 大規模法人部門（ホワイト500）」

経済産業省が2016年に創設した認定制度。優良な健康経営を実践している企業や団体を顕彰しており、当社グループは、2018年初認定されました。



# DIC企業ブランドCM第2弾「いろどりの詩(うた)」篇を放送中

当社は企業ブランド価値の向上を目的として、2016年よりブランディングをスタートしました。現在、吉岡里帆さんが出演する企業ブランドCM第2弾「いろどりの詩(うた)」篇を放送しています。

ブランドスローガン「Color & Comfort」とコーポレートバリューの一つ「Making it Colorful」にちなんだメッセージ「あなたのココロをカラフルに。」をコンセプトとして制作。吉岡さんが朗読する声とともに、フィルム撮影と最新のドローン撮影との融合によって壮大な映像美が表現されています。当社ウェブサイトでは、吉岡さんの声とともに多彩な表情による撮影風景を収録したメイキングムービーを公開しています。



企業ブランドCM「いろどりの詩(うた)」篇



メイキングムービー

## <番組提供情報>

番組名：テレビ朝日系列「報道ステーション」

放送日時：毎週水曜日 21:54~23:10

(2018年8月現在)

## 創業110周年を記念したブランディングを実施しました

当社は2018年2月に創業110周年を迎えました。これを記念して、カラフルな風船をモチーフにした広告を制作し、新聞や雑誌などに掲載しました。また、同グラフィックを用いた特設ウェブサイトを開くとともに、幅広いステークホルダーの方々に向けた当社グループ報「DIC Plaza 110thアニバーサリー号」を発行しました。ぜひ、当社ウェブサイトよりご覧ください。



新聞広告



創業110周年記念 特設ウェブサイト  
<http://www.dic-global.com/ja/110th/>



DIC Plaza 110th  
アニバーサリー号  
[http://www.dic-global.com/ja/110th/dic\\_plaza/](http://www.dic-global.com/ja/110th/dic_plaza/)  
(電子カタログ版)

# 会社概要・株主メモ

## ■ 会社概要

—平成30年6月30現在—

商号	DIC株式会社 DIC Corporation
本店	〒174-8520 東京都板橋区坂下三丁目35番58号 電話 03 (3966) 2111
本社	〒103-8233 東京都中央区日本橋三丁目7番20号 ディーアイシービル 電話 03 (6733) 3000
創業	明治41年2月15日(1908年)
設立	昭和12年3月15日(1937年)
従業員数	連結20,685名 <単体3,543名>
株式の状況	発行する株式の総数 150,000,000株 発行済株式の総数 95,156,904株 株主数 38,151名 1単元の株式の数 100株

## ■ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) TEL 042-204-0303 (通話料有料)

上場証券取引所 東京証券取引所  
公告の方法 電子公告 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)  
URL <http://www.dic-global.com/>

## 株主優待制度

保有株式数*	優待内容	基準日*
100株以上	DICオリジナルカレンダー1部	6月30日
	DIC川村記念美術館入館券付絵葉書2枚(2人/枚)	12月31日
	DICグループ製品	

\*「基準日」現在に株主名簿に記載または記録された「保有株式数」の株式を保有する株主様に一律贈呈します。

## ■ 株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要があります。

### 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出します。

### <主な支払調書>

- ・配当金に関する支払調書
- ・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

### マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

- ・証券口座にて株式を管理されている株主様  
お取引の証券会社に問い合わせください。
- ・証券会社とお取引がない株主様  
左記に記載の三菱UFJ信託銀行株式会社  
証券代行部にお問い合わせください。

## 【ご注意】

- 住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記の特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

# DIC川村記念美術館のご案内



DIC川村記念美術館は、当社が関連会社とともに収集してきた美術品を公開するため、千葉県佐倉市の総合研究所に隣接する敷地内に1990年に設立した美術館です。

17世紀のレンブラントから、印象派、エコール・ド・パリ、そして20世紀後半のアメリカ美術まで多彩なコレクションを展示するとともに、収蔵品にちなんだ企画展や話題の展覧会を年に数回開催しています。

## これから見られる展覧会

### 言語と美術 — 平出隆と美術家たち

2018年10月6日(土) - 2019年1月14日(月・祝)

平出隆(1950~ 詩人、多摩美術大学教授)は、数々の詩集を世に問うとともに、国際的なベストセラーとなった小説『猫の客』で広く知られています。近年は執筆にとどまらず、本そのもののあり方を探究しながら、写真や、自作のポストカードによる郵便を用いた活動も行っています。本展は、平出隆による今までにない観点から、「言語」と「美術」が鋭く交差するところに生まれる「対話」の多様な形態に注目し、ジョゼフ・コーネル、瀧口修造、中西夏之、加納光於、河原温、ドナルド・エヴァンズ、リチャード・ハミルトン、岡崎和郎、奈良原一高、若林奮などDIC川村記念美術館の収集作家を含む美術家たちについて、作品に関わる言葉や出版物などとともにあらたな光を当てることをめざすものです。会場構成は建築家青木淳が担当します。

### ジョゼフ・コーネル展 <仮称>

2019年3月21日(木・祝) - 6月16日(日) <予定>

ジョゼフ・コーネル(1903-1972)は、古書店や骨董品店から蒐集してきたお気に入りの小物を手製の木箱におさめた「箱」の作品で最もよく知られるアメリカのアーティストです。また、初期から晩年に至るまで多彩なカラーズを手がけるとともに、映像作品の制作にも関わり、アメリカ実験映画の先駆者としても評価されています。本展は当館の誇るコーネルのコレクションに加え、国内の美術館及び個人の所蔵作品を中心に構成するコーネル展となります。箱、カラーズの展示のほかに、映像作品の紹介にも力を入れ、コーネルがデザインした雑誌などの印刷物も合わせて展示する予定です。コーネルの仕事を貫く精神、その作品同士を結びつけるテーマを、本展にて浮かび上がらせることができれば幸いです。



ドナルド・エヴァンズ  
《Domino, 1934, Domino》  
1974年 個人蔵



ジョゼフ・コーネル  
《無題(オウムと蝶の住まい)》  
1948年頃 DIC川村記念美術館

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(ただし祝日は開館し、翌平日に振替)、年末年始、展示替え/メンテナンスの臨時休館

入館料：「言語と美術 平出隆と美術家たち」 一般1,300円、学生・65歳以上1,100円、小中高600円

「ジョゼフ・コーネル展 <仮称>」 一般1,300円、学生・65歳以上1,100円、小中高600円

庭園のみご利用の場合200円(高校生以下無料)

所在地：千葉県佐倉市坂戸631

交通：・お車で→東関東自動車道「佐倉IC」から約5km、無料駐車場300台完備

・電車+送迎バスで→JR総武本線「佐倉」駅または京成本線「京成佐倉」駅より無料送迎バス(JR佐倉駅→約20分/京成佐倉駅→約30分)

・高速バスで→東京駅八重洲北口の京成バス3番乗り場から1日1往復運行、片道約60分

お問い合わせ：展覧会の詳細など、最新情報はウェブサイトでお知らせしています。

URL: <http://kawamura-museum.dic.co.jp>

TEL: 050-5541-8600 (ハローダイヤル)



QRコードからの  
アクセスはこちらから



Color & Comfort

<http://www.dic-global.com/>



本冊子のデザインはユニバーサルデザインフォントを使用し、  
印刷には VOC (揮発性有機化合物) 成分ゼロの環境にやさしい  
DIC グラフィックス株式会社の100%植物油型インキ「**ナチュラルリス100**」を使用しています。